

法人（事業所）理念		「どんなしょうがいがあっても、地域の中で一人の人間として学び・働く喜びを感じられる場があること、自立した生活ができること、それらが認められる社会であること。そして、地域で誰もが輝く明日をおくるために、自分を高め、自分らしく生き、人と人とのつながりを大切に、豊かな社会生活の広がりをめざす。」								
支援方針		・遊びを通して人との関わりを深め、気持ちの表現や社会のルールを学ぶことができるよう支援する。 ・環境や活動内容に配慮して、個別支援目標に沿った支援をおこなう。 ・【自分が主役】と感じてもらえるよう、一人ひとりの困り感やニーズに寄り添った支援をする。								
営業時間		10 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・心身の健康状態の把握・・・支援中の健康観察等。 ・構造化を意識した環境設定・・・パクスや自閉症スペクトラムに配慮した支援でわかりやすく提示。感覚過敏等におけるスペースの配慮。 ・SSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練・・・SST向けの楽しく協力するゲーム活動等による社会性スキルの獲得。あった言葉キャンペーン週間の実施。身近な話題のSST。 順番・順位・勝ち負け等のSST。								
	運動・感覚	・姿勢の保持・・・着席時のフィジエットアイテムの使用。スクーターボード遊びや公園のジャングルジムや鉄棒遊びトランポリンによる体幹強化。 ・エアロビや軽い運動・・・月1回の外部講師によるエアロビ、運動遊びや散歩等。トンネルくぐり等上肢発達支援。 ・感覚に特性がある児童への配慮・・・イヤーマフの使用、個室利用やパーテーションなどの環境設定。								
	認知・行動	・日付、時間（スケジュール）に関する認知の形成・・・絵カードタイムスケジュールの掲示、タイムタイマー等の活用。 ・季節の変化への興味などの完成の形成・・・戸外活動、季節の散策、季節の食材クッキング、工作等。 ・クッキングや制作活動・・・計量や配分、手順の理解。								
	言語 コミュニケーション	・言語の獲得・聞く力の形成・・・お話の取組み、トラブル後の振り返り、表出しなくても気持ちを伝えられる成功体験。 ・言語の受容・表出支援・・・適切な言語表出の促し。 ・言語に特性がある児童への配慮・・・絵カードや50音表や文字や筆談や見てわかるような工夫をしたコミュニケーション支援等。								
	人間関係 社会性	・他者との関わり合いの形成・・・集団活動での周囲への適切な声掛けや気持ちのコントロールの仕方等。遊びの取組み。 ・共同遊びの支援・・・鬼ごっこなど役割のある遊び、ルールのある遊び等。遊びの取組み。 ・社会資源の活用・・・公共施設等での室内外活動（公園、科学館、図書館、児童センター等）、社会見学。								
家族支援		・活動内容のお知らせ。 ・ご家庭での困りごとに対する助言やサポート。 ・関係者、関係機関との連携による支援体制を構築。				移行支援		・具体的な移行を想定し、ご本人、保護者の意向確認や状況の共有。 ・関係者、関係機関との連携による支援体制を構築。		
地域支援・地域連携		・地域のスーパーなどへの買い物学習。 ・公共施設等での室内外活動・・・公園、科学館、図書館、児童センター等。 ・7月に交流会を開催し、地域住民等の参加。 ・地域生活支援研修の実施(年に1回)。				職員の質の向上		・年3～5回の法人内研修。 ・年7回のケースカンファレンスを行い、自閉スペクトラム症の理解を深める。 ・研修企画チームの設置。		
主な行事等		・きらり交流会・・・催し物やバザー ・季節ごとのイベント・・・流しソーメン、縁日（射的やスマートボール等）、ハロウィン、クリスマス会、お楽しみ会、卒業を祝う会等 ・長期休み期間の外出活動・・・科学館、動物園、公園、レストラン、お買い物、キッチンカーラーメン、等 ・他～段ボール制作、第二おおぞら発表会、ペットボトルボーリング大会、お楽しみタイム等々。								